

## 福島日仏協会 令和2年度総会開催

例年であれば5月に開催して議事承認を頂く社員総会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により5ヶ月遅れで10月12日、ザ・セレクトン福島にて、出席者数87名(うち委任状出席76名)で開催しました。

議事審議は、令和元年度事業報告、収支決算、貸借対照表の報告がありました。収支決算では、2コースある料理教室事業の収支が共に減額となりました。後任講師の交渉や三密懸念発生で教室開催数減少は初めての事態となりましたが、新年度は2教室受講生の人数制限の会場側からの撤廃待ちで、維持が見込める状況の説明がありました。正味財産では前年度より増加に転じた決算となりました。次年度事業計画では、会員増加に努めて受取会費を増やすこと、幸い会話教室事業は受講生が増えて、講師派遣元アリアンス・フランセーズ仙台へ講師料支払が前年比増額契約となる計画を折り込んだ収支予算書の発表がありました。

役員改選では、理事13名の選任が決まり議案の審議が終了しました。任期満了で退任された石川一十三専務理事に対して、永年の協会活動への貢献を讃えて、名誉会員と称することも決定されました。

三役については10月14日の理事会(書面開催)で以下のとおり決定となりました。

理事長	瀬谷 俊雄 氏 (再任)
副理事長	渡邊 博美 氏 (再任)
	芳見 弘一 氏 (新任)
	中川 俊哉 氏 (新任)
専務理事	石堂 信也 氏 (新任)
理 事	樋口 郁雄 氏 (再任)
	太田 豊秋 氏 (再任)
	望木 昌彦 氏 (再任)
	菅野 輝栄 氏 (再任)
	山川 彬 氏 (再任)
	太田 英晴 氏 (再任)
	横山 淳 氏 (新任)
	新田 良一 氏 (新任)

本来ならば、記念講演会があり、総会終了後に会員の皆様には懇親会で和やかに歓談されてお帰りいただくところでしたが、健康に配慮した少人数出席総会となりました。新型コロナウイルス用ワクチンの開発が切実に待たれる日々です。

## シャンソンの魅力をあなたに

私が若い時聴いていたのは歌謡曲でシャンソンというものがあるのかよく知りませんでした。私の場合はシャンソンを身近に感じる環境では無かったように思います。でも越路吹雪や岸洋子が歌う素敵な曲はシャンソンだと知らずに聴いていましたね。

歌を通してシャンソンの世界を知り始めたのは十数年前からです。甘い恋愛の歌、民衆の歌、現実的な問題の歌、理屈っぽい歌、文学的な歌、また反戦歌など、シャンソンは一言では説明出来ないほど歌の内容が豊富です。日本で言うところの初期のフォークソングに共通したものも有るとも言われています。人生の機微のすべてを、人間にかかわるいっさいのことを巧みに歌っています。生活に根付いたシャンソンの歴史が歌の奥深さを物語っています。

シャンソンは言葉、詩を大切にし、思いを語り、表現しています。人生の中でその時々を感じる心の内を歌っている曲が多くあります。シャンソンにはいろいろな曲を聴くことで自分に合うものを見つける事が出来ます。聴いているうちに口ずさみたくなる曲が数多くあります。

皆さんはシャンソンというとどんな曲を想像されるでしょうか。エディット・ピアフ「バラ色の人生」、シャルル・アズナブール「ラ・ボエーム」、ジュリエット・グレコ「サク



エディット・ピアフ



ジュリエット・グレコ



リュシエンヌ・ドリール

ランボの実るころ」など思い出されるかと思います。ちなみに私はリュシエンヌ・ドリールの優しげな声とタンゴ調メロディーの「眼を閉じて」という物憂げな曲が好きです。これを機に好きな曲を見つけて聴いてはいかがでしょうか。唄う機会がある時はぜひ歌の情景を思い浮かべ、詩を大切に曲を創り上げて歌われてみてはいかがでしょうか。

福島シャンソンの会では会員を募集しています。興味を持たれた方はいつでもお待ちしておりますので下記まで連絡下さい。

福島シャンソンの会会長(会員) 茂木甚吉

お問い合わせ ☎090-2366-9093 (茂木)  
または ☎090-2276-9138 (野津)

今年は、クリスマス会(中止)で披露される美声が聴けず残念です。(事務局)

## 私のフランス語日記

### Les souvenirs d'automne de l'année dernière

Cette année on ne peut pas voyager à l'étranger même pas à l'intérieur librement à cause de la propagation du COVID19 dans le monde entier.

L'an dernier à la même époque, j'ai fait un voyage en Angleterre et en France, donc je m'en souviens de temps en temps.

C'était la première fois que je visitais un pays anglophone.

À Londres j'ai visité le British Museum et je me suis baladé au bord du fleuve Thames lentement.

Pour aller à Paris, j'ai pris l'Eurostar qui relie Londres et Paris.

Un jour, après avoir visité l'Église de la Madeleine, je me suis dirigé vers la place de la Concorde, puis je me suis promené sur l'avenue des Champs-Élysées jusqu'à la place Charles de Gaulle c'est-à-dire l'Arc de Triomphe, en chantonnant « Les Champs-Élysées »

Aux Champs-Élysées

Aux Champs-Élysées

Au soleil, sous la pluie

À midi ou à minuit

Il y a tout ce que vous voulez

Aux Champs-Élysées

Malheureusement, ce jour-là, une manifestation des Gilets jaunes avait lieu à Paris.

Beaucoup de policiers étaient partout.

J'ai eu peur de ne pas pouvoir rentrer à l'hôtel en cherchant l'entrée de métro, mais les volets été baissés.

Alors, j'ai pris un taxi.

« Bonjour, Gare Saint-Lazare, s'il vous plait »

« Bonjour, vous êtes japonais ? »

« Oui, comment avez-vous compris ? »

« L'accent »

Super ! Vraiment un grand pays touristique !

J'ai pensé que j'aimerais regarder la manifestation mais en même temps j'avais peur d'être bousculé.

Je souhaite que cette maladie infectieuse s'apaise le plus tôt possible.

Toshio Sato



### 去年の秋の思い出

今年は世界中、新型コロナウイルスの蔓延で、外国はもちろん国内さえ自由に旅行することができない。

去年の今頃、イギリスとフランスを旅したのでときどき思い出している。

英語圏への旅は初めてだった。

ロンドンでは大英博物館をまわりテムズ河畔を散歩した。パリに行くときは、ロンドンとパリをつなぐユーロスターに乗った。

ある日、マドレーヌ寺院をまわった後、コンコルド広場に向かい、それからシャンゼリゼ大通りをシャルルドゴール広場すなわち凱旋門まで、『Les Champs-Élysées』を口ずさみながら歩いた。

シャンゼリゼ通りに

シャンゼリゼ通りに

晴れの日も、雨の日も

昼間も、真夜中も

ほしいものはなんでも

シャンゼリゼ通りにあるのさ

なんと、その日、黄色いベストを着た人たちのデモ行進が予定されていた。

警官があちこちに居る。

ホテルに帰れなくなるのではと心配になり、地下鉄の入口を探したらシャッターが降りている。

それでタクシーに乗った。

「こんにちは。サンラザール駅までお願いします。」

「こんにちは。日本人ですか？」

「そうです。でもなぜ分かったの？」

「アクセントです。」

すごい！さすが観光大国！

デモ行進も見なかったけど、騒動に巻き込まれたら怖いとも思った。

この感染症が一日でも早く治まることを願うばかりです。

(会話教室受講生 佐藤敏雄)

次回は、林千鶴雄さんお願いします！

**パリのコロナ事情** 國分文博 (11月27日)

"Viens - la, mon nounours..eh oui, tu es beau !" (こっちにおいで私の熊さん、ホントに君は可愛いこと!) 私の住むアパートの隣にある小ぢんまりとした一軒家に、日曜となると散歩をしている私の飼い犬のブルドッグに必ず声をかけてくれていた人が住んでいました。二階の窓から半身を乗り出して、犬にビスケットを与えてもよいか私に毎回のよう尋ねてきます。とにかく私の大柄なブルドッグがお気に入りらしく、よく可愛がっていただきました。ダニエルさんという、皆から好かれていたその老婦人、齢は八十代、癌を患って入院後やっと退院して、痩せてしまいましたが数匹の猫と一匹の小型犬と一緒に暮らして幸せそうでした。その姿を犬の散歩をするたびに思い出します。

その婦人がコロナでお亡くなりになったと聞いたのは十日前のこと。一年前に家の中で転んで骨折し、救急車で病院に搬送され数か月入院、次いで家族によって介護施設に入れられ、住んでいた家も売りに出されて、売れてしまい、彼女の家財道具等が大量に通りにゴミに出され、なんとも無念な事をするものだと思っていた矢先のことでありました。奇しくもその売ってしまった、彼女が生まれ育った一軒家の鍵の譲渡が行われる前夜に亡くなりました。

このコロナという不思議な病気の影響で、現在フランスは二度目の外出制限措置の只中にあります。今年に入ってからこれまでに5万人ほどの死亡者を出した小さなウイルスのせいで今までの国家や人々の生活の在り方自体が大きく変質しつつあるようです。

一昨晩マクロン大統領が現在続いている二度目の外出制限措置について国民の前で演説致しました。曰く 外出制限措置を導入してから約1か月が経過し、当初1日当たり6万人の陽性者が出ていたところ、先週には平均1日当たり2万人まで低下した。今日、フランスでの死者は5万人を超え、欧州をはじめ世界的な感染拡大が続き、フランス国内でも懸念される地域が残るが、感染を1日当たり5,000人、蘇生病床の患者が2,500人から3,000人の水準になるよう管理する必要がある…「第2波のピークは過ぎた」として3段階に分けて規制を緩和すると発表した。28日から商店の営業を午後9時まで認めるほか、移動制限も緩和。感染状況次第で来月15日にロックダウンを解除し、来年1月20日にはレストランを再開させる云々。

現在の閉鎖措置は当然ながらフランスの経済に深刻な影響を与えております。気の毒なのはホテルや旅行会社、高級商店、デパート等、外国からの観光客で賑わっていた限界で働いている人々ですが、デモやストライキの影響でここ2、3年不安定な状況が続いていたこともあり、これからしばらくの間は見通しが立たず彼らはどんどん解雇されており、私の知人や友人のうち何人かもその例に漏れません。パリ左岸のセーブル通りに位置する、とある高級靴のブティックに去年副店長として採用され喜んでいたアニタという友人の一人も先月解雇されたと言っていました。彼女曰く



マスクをする人々

観光客が遠のき一日10足程度売っていたものが週に3、4足しか売れなくなり、ブランド自体の経営が先行き怪しいとのこと。実際、私の仕事場のあるサントノーレ通りやヴァンドーム広場の限界でも一年を待たずに既に何件もの店舗が撤退もしくは廃業して、僅か数か月前まで世界中から裕福な人々が集まり賑わっていたのが今では夢のようです。内需とフランス人の購買能力の向上に向けた努力がユーロ共同体発足以降一切なされず、地域経済をあまりにも疎かにしてきた結果、外資依存型の経済モデルができてしまい現在の様な状況に全く対応できなくなってしまった印象です。



サントノーレ通り。カフェや店舗のほとんどは閉まっております。

特に個人営業をしている方々、中小企業経営者の多くが前途多難な状況に置かれており、2021年は彼らにとりたいそう厳しい年になるだろうというのがフランス経済界の解釈で、2021年には倒産するフランスの企業の数が先年比で32パーセント上昇するというユーラーヘルメス信用保険会社の試算が報道されています。当然ながら一般企業で働く労働者への影響はさらに深刻で現在9パーセントの完全失業率が11.5パーセントとなると予想されています。

テレビ等のメディアではあまり報道されませんが、既に状況は深刻であると匂わせる数字がでています。アベ・ピエール協会という、貧しい世帯の住の問題に向き合ってきた大きな慈善団体による調査では、貧困層と云われる人々が昨年約930万人だったところ、僅か数か月間で100万人以上増えてとうとう一千万の大台を超えてしまいました。総人口が6千5百万人の国で、40万人といわれる多くの不法滞在移民の存在を無視しても、実に国民の6人に一人は月1,063ユーロ以下の世帯収入で生活していることとなります。

経済のみならず文化的活動全般も戦時中以上に危機にさらされて、政府によって生活必需ではないとされ、一切の活動が禁止されており本屋ですら開いていません。トイレットペーパーのほう活字よりも重要ということでしょうか…劇場も閉鎖されオペラもバレエもコンサートも禁止、美術館、図書館等も然り。レストラン、カフェ、バー、ピストロ、シャンソニエ、キャバレーやサーカス等パリを象徴するものの総てが制限の対象となり、教会でのミサすらも禁止されているという前代未聞の状況です。前回の閉鎖措置の時期、四月には許可なく復活祭のミサを執り行った一人の神父が処罰されて一部のカトリックの方々は国のこうした方針に対して反発しています。さる22日の晩にはパリ左岸のサン・シュルピス教会の前で信者たちがゲリラのようにミサを強行し讃美歌を歌って警察隊と一時睨み合いとなりましたが、これに対してジェラルド・ダルマナン内務大臣が再発すれば厳しく取り締まると警告を発しています。

其の一方でフランスの様々な地域で多くのモスがイスラム教徒たちに祈るために公共の場所に集うよう声高に訴えておりそれに対して政府は黙認しているという指摘があります。現実には多くのイスラム教徒たちはフランス共和国の法律よりもシャリア(イスラム法)を優先するべきと教えられており、実際にフラン

スの法律が通用しない、警察や消防ですら入るのをためらう地域がいくつも出ています。当然ながら国家の閉鎖措置令も殆ど無視される場所でコロナの大規模感染が頻発しており、結果パリの北部のセーヌ・サンドニ県は現在感染者数を最も出している地域となり、公共の病院や医療費の大きな負担となっている報道があります。

大分暗い話ばかりですが、もちろん希望はあります。最近色々出てきたワクチンも来年頭から段階的に、医療関係者たちを優先的に接種を開始する話が進んでいます。

カステックス首相が今晚演説した内容によると、感染状況に関しては、

●11月2週目に仏の第2波はピークを過ぎており、10月30日に外出禁止措置を開始した当初は、新規感染者数が1日40,000～45,000人であったが、現在はおよそ1日15,000人で3分の1となっており、この調子で行けば、1日5,000人という目標が12月2週目の終わりまでに達成できるだろう。

経済支援に関しては、

●2021年1月20日まで営業を再開できない企業等には連帯基金を拡充。休業措置対象企業等には、毎月10,000ユーロ又は前年同月の売上の20%に相当する額を給付。休業措置対象外で、売上50%以上減少企業等は、減少幅に応じ2019年の月平均売上の15～20%に相当する額を給付。

●2020年コロナ禍の影響で就労できない不定期労働者、季節労働者等に対して、最低収入保障として2020年11月から2021年2月の間、月900ユーロを給付。400,000人(うち70,000人が若者)が対象。

●若者支援として、20,000人の学生・生徒向け雇用を創設。これらの雇用契約は、Crous(地方学生・生徒生活センター)

を通じて、週10時間で4カ月の間、実施される。

●不安定な状況にいる学生・生徒への緊急の財政的支援を行い45,000人の若者が住居、食事を確保できるようにする。

●学生の就職難への対応として、Garantie jeune(雇用・訓練に関し不安定な状況にある若者への支援の枠組み)の受給者を2倍に増やす。最初の仕事が見つからない学生支援として、公的機関のアドバイザーによるサポートと月500ユーロの給付を実施 などなど。

然し、すべては大きな負債を抱えるフランスの行政なので総てユーロ共同体や外国からの借金で賄うこととなり、経済の専門家の解釈では、返済には子どもや孫の世代までかかるということです。国の借金は即ち国民の借金なのでしばらくはフランス庶民の負担は一層重いものとなるでしょう。

先の日曜の午後、この時期には珍しく良い天気で、気持ちよく犬と一緒に歩いていますと、ダニエルさんの住んでいた家の前でかつてのように犬が立ち止まりました。フト視線を上げますと、中庭に面した壁の中央に以前あった小さな純白のマリア像が台座ごと乱暴に剥ぎ取られてしまっているのが目に入ります。その石英質の砂岩でできた古い壁にかろうじて残されたタイルの光背のみが、カラッポになってしまった中庭を前に白々と無残に秋の午後の太陽に光っていました。

寄稿者は、パリ在住44歳の時計技術師。フランス人の夫人、男子3人の5人家族。会員の國分敏夫氏順子氏の次男。県立福島高校から多摩美術大に入学後、平成10年日本の伝統芸術を国外から見たいと単身渡仏、国立職業大学卒業後カルチェ、オメガ、シャネル社と老舗を転職、キャリアアップして活躍中です。ご両親を介してコロナ事情の寄稿を頂きました。



### 丸鶏のロースト

佐藤淳子(会員)

ベルギー国フランス語圏第2の都市リエージュは、首都ブラッセルからドイツ方面に向かって電車で約1時間の場所にあります。リエージュで毎週日曜日に開かれる朝市(8:00～14:00)はヨーロッパ最大でミューズ川沿いに約2キロにわたって店が出ます。あらゆる物が売られていますが、この市場の名物は何と言ってもベルギー風鶏の丸焼き。ロースターの前で5～6段ほどの鶏の列がしたたる肉汁を受けながら、グルグル回りこんがり焼かれています。ハーブ塩でしっかりと味付けされた

リエージュ名物の丸鶏のローストは絶品です。ドイツのアーヘンやオランダのマーアストリヒトにも近いので、県境ならぬ国境を越えて大勢の人がやってきます。またあの味に出会いたい、と思ったまま30年が過ぎてしまいましたが、アウトドア料理のビー缶チキンがベルギー風鶏の丸焼きに近い味を出せる事を知り、オープン料理にアレンジして我が家の定番料理となりました。最近ではスーパーでも丸鶏を売るようになったので簡単に作れます。付け合わせのじゃがいもを丸鶏の下に敷いて焼くと肉汁をたっぷり吸って、とても美味しくなります。



#### 《材料》

- 丸鶏 1羽
- じゃがいも 中4個
- ハーブ塩 適量
- 小さな空き缶

- (1) 丸鶏にハーブ塩をすり込む。お腹の内側にもすり込む。鶏のお腹に空き缶を入れる。そのまま20分ほどおく。
- (2) じゃがいもを1cmほどにスライスし、天板に並べ、お腹側を上にした丸鶏をのせる。
- (3) 220℃に温めておいたオーブンで45分焼く。空き缶を抜き、ひっくり返して背中側を上にする。このとき肉汁が出るので皮にかける。さらに15分焼く。